

SANTA ~vol.3~

今月のテーマは獣医業界への復職！ポイントを挙げてお話いたします！



離職して4年が経ちましたが、動物病院で仕事がしたい気持ちが強く、復職することを決めました。しかし、ブランクによって仕事に就いていけるのか、不安もあります。事前の準備などアドバイス頂きたいです。（東京都在住/Aさん）



動物看護師の資格を持っているけれど、資格を活かして復職しようと思っても、スキルへの不安や、条件に見合う職場が見つからないなどの理由から、復職までのハードルが高いと感じている人も少なくありません。今回は、復職するにあたってポイントをまとめました。

●復職先の選び方

Step1: まずは自分がどのように労働をしていきたいかを明確にする

動物看護師として復職する際は、現在の私生活とのバランスを考え、勤務地と勤務形態を決定することで、負担を抑えたライフワークバランスが実現できます

・勤務時間と勤務地

→育児中や介護中などの場合、送迎の時間から可能な出退勤の時間や勤務地
通勤手段によって可能な範囲の勤務地
夜勤勤務が可能か？残業が可能か？勤務可能な曜日は？ など

・給与や福利厚生

→必要な月収の金額
交通費や家賃補助の必要性や金額
休暇の制度 など

Step2: 復職先の選択肢を挙げる

動物病院でも、小規模から大規模の病院、往診専門の病院、二次診療の病院など幅広く存在します。また、動物病院以外にも、保険会社やメーカーなどの一般企業や学校、フリーランスなど動物看護師として活躍できる場所は様々です。

どんな職場で働きたいか、動物看護師としてどんな仕事に就きたいか、を考え復職先の選択肢を挙げましょう。

Step3: 職場側がどのような勤務形態をどのように用意しているのかを確認する

Step1, 2 で明確にした復職先から候補を絞ります。

●ブランクによる不安を埋めるためにできること

<実習や見学>

実際に職場へ実習や見学に行くことで、スタッフの働き方や職場の雰囲気を見ることが出来、復職に対する不安を軽減できます。

<積極的に学びの場を設ける>

・セミナー

動物看護師向けのセミナーは今ではオンラインの場も増えています。情報を仕入れるために、SNS やサイトで検索し積極的に調べましょう。

・独学

動物看護師向けの書籍を購入し、基本の知識から振り返ります。

<相談できる人を見つけておく>

動物看護師の交流会や、相談を受けてくれる人の存在は、ご自身の心の支えになります。一人で抱えない為にも、相談が出来る人を探しておくことはお勧めです

～ワンポイントアドバイス～



離職した理由、あるいは現在の生活環境によって、復職のタイミングや復職先の条件は各々で異なります。

まずはご自身の私生活や健康面に目を向け、復職の時期や復職先を絞っていきましょう。

また、子育てや介護などを行いながらの復職は、急な休みや遅刻、早退も考えられます。

復職にあたり、ご家族の理解が得られていること、どの程度協力が得られるかを事前に話し合うことは大切です。

そして職場に対しても、ご自身の状況を説明し、理解を得られていること、求職者ご自身もお互いに協力し合える姿勢を持っていることで、人間関係も良好に、より働きやすくなります。